

# 図書便り

いわき翠の杜高等学校 図書部  
令和2年11月13日発行

今年は「季節」を気温以外で感じる事が、なかなか難しい年であったように思います。しかし、コオロギの鳴き声を図書館内で聞いたときは、風流さに欠ける司書もさすがに「秋なんだな」としみじみ感じました。

冷たい秋の空気が入りこみますので、出入口の扉は毎回きちんと閉めるようにお願いします。

## お知らせ

### ●定期考査期間中の開室時間について●

日程：11月30日(月)～12月4日(金)

時間：10:00～12:00

16:00～17:20

※考査の時間割や担当者の都合により開室時間に変更が生じる場合もあります。  
入口の掛け紙を確認してください。

### ●学級貸し出しの本について●

現在図書部では、「学級貸し出し」を継続して行っています。各クラスにある黒い箱の中の本が「学級に貸し出された本」です。最近、この中の本が2冊、紛失しました。

「学級貸出の本」は各クラスにある黒い箱に必ず戻すようにしてください。

『ギルガメシュ叙事詩』『枕草子 上』の二冊を探しております。

心当たりのある人は箱に入れておくか、図書館まで返却してください。

## 芸術の秋

いわき市立美術館は2021年1月4日(月)まで臨時休館ですが、図書館にある『日本美術全集』で芸術鑑賞はいかがでしょうか。フルカラーの大きな図版で日本の絵画や彫刻などを楽しむことができます。ただし、かなり重い本なので、利用する際は注意してください。

## 本の紹介

今回は「秋」をテーマに集めてみました！  
入口正面の本棚に展示してあるので手に取ってみてください♪

『葉っぱのフレディ：いのちの旅』 レオ・バスカーリア；著  
四季を通しての話ですが、個人的に秋の印象が強いため選書しました。絵本ですが見開きページの文章の量が絵本のそれではないと読むたびに思います。

『鹿の王』 上橋 菜穂子；著  
「秋の季語といえば『鹿』という、先月に続いたの連想ゲームで選びました。

『日本近代文学の名作』 吉本 隆明；著  
読書の秋ですね！  
文豪と呼ばれる人々の作品を読みたいけど、なにを読めばいいのかよくわからない、なにが自分にとって「面白い」と感じるのかわからない、という人におすすめの一冊です。

●「秋」に関連した本、ほかにも展示してあります●  
ぜひ、図書館へ足を運んでみてくださいね。

